様式第２号(事業別概要)

No.

平成２５年度　一般会計 予算内示 事業別概要書（当初）

款	9. 教育費	大事業	1. 中学校学校運営事業
項	3. 中学校費	中事業	
目	1. 学校管理費	担当所属	教育総務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度当初予算額	増減額	前々年度決算額
経常	単独	通常	0	0	108,614

実施計画				
			5年間計画額	－
			平成23年度	－
			平成24年度	－
			平成25年度	－
			平成26年度	－
			平成27年度	－

本年度事業費	(歳　入)	(歳　出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		163,106

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								163,106

＜事業に関する説明＞

(事業の概要)　市内の中学校11校へ、需用費（消耗品費、修繕料、印刷製本費等）、報償費、備品購入費等の学校運営経費について予算の配分を行います。	(事業の目的)　地域や学校の特色を生かした多様な教育が展開されるよう教育環境の整備を行います。また、学校施設の維持管理・管理運営を効率的に実施するとともに、自主的な学校運営を推進します。	(事業の効果)　学校運営の土台となる教育環境の整備を行うことで学校教育を充実させ、学校の実情に応じた施策の展開や、効率的・効果的な学校運営を可能とします。
(事業実施上の問題点)　限られた予算の中で経費の優先性を見極め効果的な配分を行うこと。学校間の連携や相互の支援を促進し、効率的で円滑な学校運営を図ること。	(前年度からの見直し点)　電気需給契約の料金単価上昇に伴い、光熱水費の必要額を再度積算し予算要求を行った。	(見積についての特記事項)　学校配分経費については、毎年各学校へ事前に要望調査を行っている。事前の調査結果をもとに各学校の予算担当者と教育委員会事務局３課（教育総務課、学務課、指導課）でヒアリングを行うとともに、学校営繕に関しても詳細な聞き取りを実施し、教育環境の充実に役立てている。

節	本年度当初査定額	前年度当初予算額	増減額
08	696	1,207	△511
11	152,280	152,095	185
12	5,711	5,511	200
14	783	783	0
16	850	864	△14
18	2,786	2,849	△63

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度要求額	本年度査定額	前年度予算額	増減額
差引一般財源								0	163,106	0	163,106

(佐倉市)